

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|------------|---|
| 商品分類 | 追加型投信／内外／株式 |
| 信託期間 | 無期限（設定日：2020年9月15日） |
| 運用方針 | 投資信託証券への投資を通じて、世界のDX（デジタル・トランスフォーメーション）関連企業の株式を実質的な投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目指して運用を行います。 |
| 主要投資対象 | 当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 グローバル・デジタル・トランスフォーメーション・ファンド（JPYアンヘッジドクラス） 世界の取引所に上場している株式 キャッシュ・マネジメント・マザーファンド 本邦貨建て公社債および短期金融商品等 |
| 当ファンドの運用方法 | ■世界の取引所に上場している株式の中から、主としてデジタル技術を活用し革新的なビジネスをもたらすDX（デジタル・トランスフォーメーション）関連企業の株式に投資を行います。 ■実質的な運用は、リサーチ力に強みのあるニューバーガー・パーマン・グループが行います。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。 |
| 組入制限 | ■外貨建資産への直接投資は行いません。 |
| 分配方針 | ■年1回（原則として毎年9月10日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 (資産成長型)は複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。(基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。) |

グローバルDX関連株式 ファンド(資産成長型)

【愛称:The DX】

【運用報告書(全体版)】

(2024年9月11日から2025年9月10日まで)

第 5 期

決算日 2025年9月10日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、世界のDX（デジタル・トランスフォーメーション）関連企業の株式を実質的な投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 設定以来の運用実績

| 決 算 期 | 基 準 (分配落) | 価 額 | | | 公 社 債 組 入 比 率 | 投 資 信 託 証 券 組 入 率 | 純 資 産 総 額 |
|-------------------------|--------------|--------|--------|-----------|------------------|----------------------|--------------|
| | | 税 分 配 | 込 金 | 期 騰 落 中 率 | | | |
| (設 定 日) 2020年 9 月15日 | 円 10,000 | 円 — | % — | % — | % — | 百万円 2,723 | |
| 1 期 (2021年 9 月10日) | 14,294 | 0 | 42.9 | 0.0 | 98.2 | 95,174 | |
| 2 期 (2022年 9 月12日) | 10,551 | 0 | △26.2 | 0.0 | 97.9 | 59,930 | |
| 3 期 (2023年 9 月11日) | 11,830 | 0 | 12.1 | 0.0 | 97.5 | 55,147 | |
| 4 期 (2024年 9 月10日) | 12,684 | 0 | 7.2 | 0.0 | 97.3 | 36,345 | |
| 5 期 (2025年 9 月10日) | 17,410 | 0 | 37.3 | 0.0 | 97.6 | 32,369 | |

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

| 年 | 月 | 日 | 基 準 | 価 額 | | 公 社 債 組 入 比 率 | 投 資 信 託 証 券 組 入 比 率 |
|---|--------------|---|---------|-----|-------|------------------|------------------------|
| | | | | 騰 | 落 率 | | |
| | (期 首) | | 円 | | % | % | % |
| | 2024年 9 月10日 | | 12, 684 | | — | 0. 0 | 97. 3 |
| | 9 月末 | | 13, 601 | | 7. 2 | 0. 0 | 97. 6 |
| | 10月末 | | 14, 699 | | 15. 9 | 0. 0 | 97. 9 |
| | 11月末 | | 15, 165 | | 19. 6 | 0. 0 | 98. 4 |
| | 12月末 | | 15, 516 | | 22. 3 | 0. 0 | 98. 1 |
| | 2025年 1 月末 | | 15, 681 | | 23. 6 | 0. 0 | 98. 1 |
| | 2 月末 | | 14, 271 | | 12. 5 | 0. 0 | 97. 9 |
| | 3 月末 | | 13, 119 | | 3. 4 | 0. 0 | 97. 4 |
| | 4 月末 | | 13, 062 | | 3. 0 | 0. 0 | 97. 8 |
| | 5 月末 | | 15, 062 | | 18. 7 | 0. 0 | 97. 9 |
| | 6 月末 | | 16, 081 | | 26. 8 | 0. 0 | 98. 1 |
| | 7 月末 | | 17, 038 | | 34. 3 | 0. 0 | 98. 3 |
| | 8 月末 | | 17, 030 | | 34. 3 | 0. 0 | 98. 2 |
| | (期 末) | | | | | | |
| | 2025年 9 月10日 | | 17, 410 | | 37. 3 | 0. 0 | 97. 6 |

※騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2024年9月11日から2025年9月10日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

| | |
|-----|---------------------------|
| 期 首 | 12,684円 |
| 期 末 | 17,410円 (既払分配金0円(税引前)) |
| 騰落率 | +37.3% (分配金再投資ベース) |

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因(2024年9月11日から2025年9月10日まで)

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、世界のD X (デジタル・トランスフォーメーション) 関連企業の株式に投資を行いました。

上昇要因

- 当ファンドが主な投資対象とする情報技術セクターが上昇したこと
- 対米ドルで円安が進行したこと

下落要因

- 米トランプ政権の関税政策発表時、株式市場全体が下落したこと

投資環境について（2024年9月11日から2025年9月10日まで）

グローバル株式市場は米ドルベースで上昇となりました。為替市場では米ドルに対して円安が進行しました。

グローバル株式市場

グローバル株式市場は米ドルベースで上昇しました。2024年においては米国ではF R B（米連邦準備制度理事会）が9月に0.50%の利下げを実施し、日本を除く先進各国が相次いで利下げを実施したことなどが、株式市場の上昇要因となりました。11月5日に実施された米国大統領選挙でトランプ氏が勝利し、選挙直後はトランプ氏の政策が米国景気を押し上げるとの期待が高まりましたが、その後は関税の強化などによりインフレ（物価上昇）圧力や、景気減速懸念が高まりました。

2025年に入ると欧州株式や中国株式が比較的堅調に推移しており、米国大手ハイテク企業に集中していた資金がローテーションを開始している様子が見られました。トランプ政権は4月2日、貿易相手国に大規模な相互関税を課すと発表し、中国政府が報復関税を打ち出すなど米中が貿易戦争の様相となり、4月上旬にかけてグローバル株式市場は大きく下落しました。

その後、米国政府が上乗せ分の関税導入を90日間停止する措置を発表したことで、

貿易交渉の進展に対する期待が高まりました。5月に米英間で関税協議が合意に達したに加えて、米中が相互に課していた追加関税率の大幅な引き下げを合意し、7月には日本やE U（欧州連合）などが貿易協議で合意を発表したことにより、関税を巡る不透明感が後退し、株式市場に追い風となりました。

また、米国の大手I T企業はA I（人工知能）開発を巡り積極的な設備投資を継続する方針を示しました。背景には政策面の追い風があり、米国では規制緩和や税制・歳出法を通じてI T関連投資を促す動きがみられました。

金融政策に関しては、米F R Bが関税の物価に対する影響などを見極める上で政策金利を据え置きましたが、米ジャクソンホール会合でパウエルF R B議長が近い将来の政策変更を示唆したことにより、9月に利下げが実施されるという市場期待が高まり、グローバル株式市場を下支えしました。

為替市場

期を通じて見ると、円は米ドルに対して上下に変動し、期初と比較して円安の水準で期末を迎えました。

日本においては日銀が1月に追加利上げを実施し、市場では金利の先高観が意識さ

れましたが、日本の参議院選挙で与党の苦戦が明らかになり、財政悪化懸念の高まりが円売り圧力となりました。一方で、米トランプ政権が関税政策を推進し米国離れとみられる動きが見られましたが、米国と各国の貿易協定の合意により米ドル資産離れに対する懸念が和らぎました。

ポートフォリオについて(2024年9月11日から2025年9月10日まで)

当ファンド

主要投資対象である「グローバル・デジタル・トランスフォーメーション・ファンド(JPYアンヘッジドクラス)」を期間を通じて高位に組み入れました。

グローバル・デジタル・トランスフォーメーション・ファンド (JPYアンヘッジドクラス)

●株式組入比率

株式組入比率は高位に維持しました。

●国別配分

主にボトムアップの銘柄選択の結果として、期末時点で北米84%程度、欧州・中東7%程度、アジア9%程度の配分となりました。

●通貨別配分

国別配分と同様に推移しました。

●業種配分

当ファンドはDX関連銘柄に投資を行うため、情報技術セクターの配分が高位となりました(期末時点で約50%)。

●個別銘柄

独自サービスを展開しているコンシューマーDX関連銘柄などへ投資を実施しました。SNSプラットフォームを運営するメタ・プラットフォームズ、自動運転や人型ロボットといったDX関連技術の開発を手掛けるテスラ、フードデリバリーサービスを手掛けるドアダッシュなどに投資を実施しました。

一方、株価や業績動向などを踏まえて、機動的な売却を実施し、情報技術セクターに含まれるソフトウェア関連銘柄へのエク

スポンジャーを削減しました。決済サービスを手掛けるアディエン、オンライン旅行代理店を手掛けるブッキング・ホールディングス、CRM(顧客管理システム)を展開するセールスフォースなどを売却しました。

●ポートフォリオの特性

当ファンドはDX関連銘柄に投資を行うため、ハイテク関連銘柄の比率が高くなり、グロース相場や金利低下局面に強いといっ

た特性を持つ一方、バリュウ相場や金利上昇局面では出遅れる傾向があります。

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指した運用を行いました。

ベンチマークとの差異について(2024年9月11日から2025年9月10日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について(2024年9月11日から2025年9月10日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

| 項 目 | 第5期 |
|-----------|---------|
| 当期分配金 | 0 |
| (対基準価額比率) | (0.00%) |
| 当期の収益 | — |
| 当期の収益以外 | — |
| 翌期繰越分配対象額 | 7,409 |

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りとしたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、「グローバル・デジタル・トランスフォーメーション・ファンド（J P Yアンヘッジドクラス）」への投資を通じて、世界の取引所に上場している株式（D R（預託証書）や上場予定を含みます。）の中から、主としてデジタル技術を活用し革新的なビジネスをもたらすD X関連企業の株式に投資を行うことにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

グローバル・デジタル・トランス フォーメーション・ファンド （J P Yアンヘッジドクラス）

コロナ禍において、リモートワークなど人と人とのコミュニケーションがオンライン化され、文字、画像、映像など大量の情報が蓄積されたことなどにより、生成A Iが急速に進化しています。生成A Iの進化はさらに幅広い分野でD X加速の起爆剤に

なるとみられ、新たなテーマとして、製造業や農業におけるD Xに着目する「インダストリーD X」を従来の「デジタル・レジャー」に代えて、2023年12月より運用を行っています。

「コンシューマーD X」関連の比率を高位としつつ、「オフィスD X」、「ヘルスケアD X」、「インダストリーD X」といった幅広いD X領域において、A I活用により成長性・競争優位性をさらに高めることのできる企業に分散投資を行います。引き続き、徹底したボトムアップ・リサーチを通じて、業績成長性と株価バリュエーション（投資価値評価）を精査し、投資魅力度の高い銘柄を選定して参ります。

キャッシュ・マネジメント・マザー ファンド

円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

3 お知らせ

約款変更について

- 投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行うため、信託約款に
所要の変更を行いました。（適用日：2025年4月1日）

1万口当たりの費用明細(2024年9月11日から2025年9月10日まで)

| 項 目 | 金額 | 比率 | 項目の概要 |
|---------------|-------|---------|--|
| (a) 信 託 報 酬 | 186円 | 1.243% | 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は14,962円です。 |
| (投 信 会 社) | (49) | (0.330) | 投信会社:ファンド運用の指図等の対価 |
| (販 売 会 社) | (132) | (0.880) | 販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの 管理、購入後の情報提供等の対価 |
| (受 託 会 社) | (5) | (0.033) | 受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実 行等の対価 |
| (b) 売買委託手数料 | － | － | 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (株 式) | (－) | (－) | |
| (先物・オプション) | (－) | (－) | |
| (投資信託証券) | (－) | (－) | |
| (c) 有価証券取引税 | － | － | 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (株 式) | (－) | (－) | |
| (公 社 債) | (－) | (－) | |
| (投資信託証券) | (－) | (－) | |
| (d) そ の 他 費 用 | 1 | 0.005 | その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 |
| (保 管 費 用) | (－) | (－) | 保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および 資金の送回金・資産の移転等に要する費用 |
| (監 査 費 用) | (1) | (0.005) | 監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用 |
| (そ の 他) | (－) | (－) | そ の 他:信託事務の処理等に要するその他費用 |
| 合 計 | 187 | 1.248 | |

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

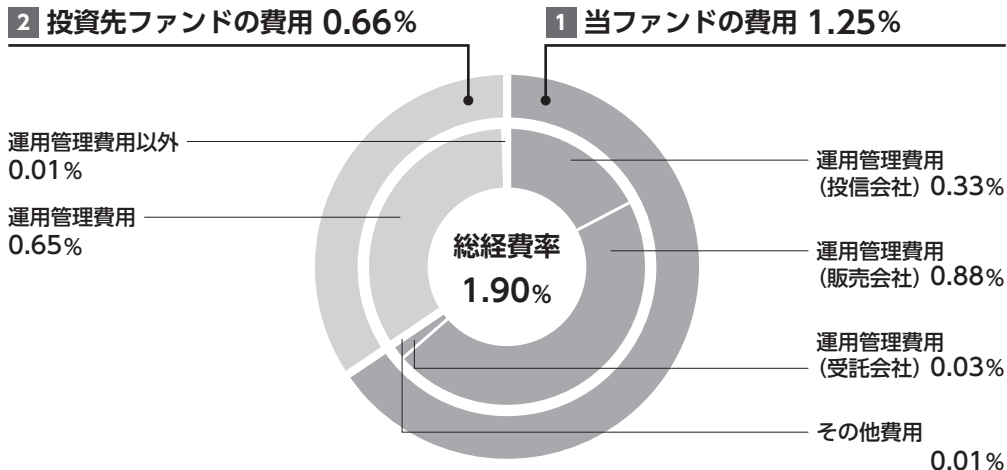
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。



参考情報 総経費率(年率換算)



| | | |
|---------------------|---------------------|-------------------|
| 総経費率 (1 + 2) | | 1.90% |
| 1 | 当ファンドの費用の比率 | 1.25% |
| 2 | | 投資先ファンドの運用管理費用の比率 |
| | 投資先ファンドの運用管理費用以外の比率 | 0.01% |

※**1**の各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。

※**2**の投資先ファンド(当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く))の費用は、シェアクラスの経費率です。運用管理費用と運用管理費用以外の費用を、目論見書に記載している料率にもとづき区別しています。投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。

※**1**と**2**の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。

※上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率(年率)は1.90%です。

■ 当期中の売買及び取引の状況（2024年9月11日から2025年9月10日まで）

投資信託証券

| | | 買 付 | | 売 付 | |
|----|--|-------------|---------------|--------------|------------------|
| | | 口 数 | 買 付 額 | 口 数 | 売 付 額 |
| 国内 | グローバル・デジタル・トランスフォーメーション・ファンド（JPYアンヘッジドクラス） | 口 11,937 | 千円 166,726 | 口 954,704 | 千円 15,808,608 |

※金額は受渡し代金。

※国内には、円建ての外国籍投資信託証券を含みます。

■ 利害関係人との取引状況等（2024年9月11日から2025年9月10日まで）

利害関係人との取引状況

グローバルD X関連株式ファンド（資産成長型）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

| 区 分 | 買付額等 A | うち利害関係人 との取引状況 B | $\frac{B}{A}$ | 売付額等 C | うち利害関係人 との取引状況 D | $\frac{D}{C}$ |
|-------|--------------|---------------------|---------------|-----------|---------------------|---------------|
| | | | | | | |
| 公 社 債 | 百万円 7,094 | 百万円 1,098 | % 15.5 | 百万円 — | 百万円 — | % — |

※平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2024年9月11日から2025年9月10日まで）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細（2025年9月10日現在）

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

| フ ァ ン ド 名 | 期首(前期末) | 期 末 | | |
|--|--------------|--------------|------------|---------|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 | 組 入 比 率 |
| | 口 | 口 | 千円 | % |
| グローバル・デジタル・トランスフォーメーション・ファンド（JPYアンヘッジドクラス） | 2,609,716.32 | 1,666,949.08 | 31,590,352 | 97.6 |
| 合 計 | 2,609,716.32 | 1,666,949.08 | 31,590,352 | 97.6 |

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

(2) 親投資信託残高

| 種 類 | 期 首(前期末) | 期 末 | |
|----------------------|----------|-------|-------|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 |
| | 千口 | 千口 | 千円 |
| キャッシュ・マネジメント・マザーファンド | 1,968 | 1,968 | 2,004 |

※キャッシュ・マネジメント・マザーファンドの期末の受益権総口数は4,129,883,637口です。

■ 投資信託財産の構成

（2025年9月10日現在）

| 項 目 | 期 | 末 |
|-------------------------|------------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 投 資 信 託 受 益 証 券 | 31,590,352 | 96.4 |
| キャッシュ・マネジメント・マザーファンド | 2,004 | 0.0 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他 | 1,162,564 | 3.5 |
| 投 資 信 託 財 産 総 額 | 32,754,920 | 100.0 |

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年9月10日現在)

| 項 目 | 期 末 |
|---------------------------|-----------------|
| (A) 資 産 | 32,754,920,493円 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 | 1,057,519,947 |
| 投資信託受益証券(評価額) | 31,590,352,015 |
| キャッシュ・マネジメント・マザーファンド(評価額) | 2,004,133 |
| 未 収 入 金 | 105,044,398 |
| (B) 負 債 | 385,275,462 |
| 未 払 解 約 金 | 189,286,183 |
| 未 払 信 託 報 酬 | 194,296,721 |
| そ の 他 未 払 費 用 | 1,692,558 |
| (C) 純 資 産 総 額(A－B) | 32,369,645,031 |
| 元 本 | 18,592,675,458 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 | 13,776,969,573 |
| (D) 受 益 権 総 口 数 | 18,592,675,458口 |
| 1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D) | 17,410円 |

※当期における期首元本額28,654,377,894円、期中追加設定元本額557,448,666円、期中一部解約元本額10,619,151,102円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2024年9月11日 至2025年9月10日)

| 項 目 | 当 期 |
|----------------------|------------------|
| (A) 配 当 等 収 益 | 2,727,180円 |
| 受 取 利 息 | 2,727,180 |
| (B) 有 価 証 券 売 買 損 益 | 9,114,467,379 |
| 売 買 益 | 11,460,415,714 |
| 売 買 損 | △ 2,345,948,335 |
| (C) 信 託 報 酬 等 | △ 426,757,230 |
| (D) 当 期 損 益 金(A＋B＋C) | 8,690,437,329 |
| (E) 前 期 繰 越 損 益 金 | 716,696,548 |
| (F) 追 加 信 託 差 損 益 金 | 4,369,835,696 |
| (配 当 等 相 当 額) | (817,096,615) |
| (売 買 損 益 相 当 額) | (3,552,739,081) |
| (G) 合 計(D＋E＋F) | 13,776,969,573 |
| 次 期 繰 越 損 益 金(G) | 13,776,969,573 |
| 追 加 信 託 差 損 益 金 | 4,369,835,696 |
| (配 当 等 相 当 額) | (817,096,615) |
| (売 買 損 益 相 当 額) | (3,552,739,081) |
| 分 配 準 備 積 立 金 | 9,407,133,877 |

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

| | 当 期 |
|---------------------------|----------------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | 2,605,111円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 6,897,536,554 |
| (c) 収益調整金 | 4,369,835,696 |
| (d) 分配準備積立金 | 2,506,992,212 |
| (e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d) | 13,776,969,573 |
| 1 万 口 当 た り 当 期 分 配 対 象 額 | 7,409.89 |
| (f) 分配金 | 0 |
| 1 万 口 当 た り 分 配 金 | 0 |

■ 分配金のお知らせ

| 1 万 口 当 た り 分 配 金（税引前） | 当 期 |
|------------------------|-----|
| | 0円 |

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

■ 組入れ投資信託証券の内容

投資信託証券の概要

| | |
|---------|---|
| ファンド名 | グローバル・デジタル・トランスフォーメーション・ファンド（J P Yアンヘッジドクラス） |
| 形態 | ケイマン籍契約型投資信託（円建て） |
| 主要投資対象 | 世界の取引所に上場している株式（預託証券（D R）や上場予定を含みます。）に投資します。 |
| 運用の基本方針 | <p>●世界の取引所に上場している株式（預託証券（D R）や上場予定を含みます。）の中から、主としてデジタル技術を活用し革新的なビジネスをもたらすデジタル・トランスフォーメーション（D X）関連企業の株式に投資を行います。</p> <p>●組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。</p> <p>●資金動向、市況動向等によっては、上記の運用ができない場合があります。</p> |
| 主な投資制限 | <p>●同一発行体の株式等への投資は、純資産総額の10%以内とします。</p> <p>●有価証券の空売りは行いません。</p> |
| 分配方針 | 毎年4月1日（休業日の場合は翌営業日）に分配を行う方針です。 ただし、分配を行わないことがあります。 |
| 運用管理費用 | <p>純資産総額に対して</p> <p>運用報酬 年0.60%程度</p> <p>受託会社報酬 年0.01%程度（最低年12,000米ドル）</p> <p>事務代行費用 年0.05%程度（最低年40,000米ドル）</p> <p>※上記のほか、名義書換事務代行費用（年10,080米ドル）、保管費用（最低年5,000米ドル）などがかかりますが、運用状況等により変動するものであり、事前に料率等を示すことができません。</p> <p>また、年間最低報酬額や取引ごとにかかる費用等が定められている場合があるため、純資産総額の規模や取引頻度等によっては、上記の料率を上回ることがあります。</p> |
| その他の費用 | <p>ファンドの設立費用、取引関連費用、法的費用、F A T C A フィー（年2,400米ドル）、会計・監査および税務上の費用ならびにその他の費用を負担します。</p> <p>これらは、ファンドの運営状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。</p> |
| 申込手数料 | ありません。 |
| 投資顧問会社 | ニューバーガー・バーマン・インベストメント・アドバイザーズ・エル・エル・シー |
| 購入の可否 | 日本において一般投資者は購入できません。 |

以下には、「グローバル・デジタル・トランスフォーメーション・ファンド（J P Yアンヘッジドクラス）」をシェアクラスとして含む「グローバル・デジタル・トランスフォーメーション・ファンド」の情報を委託会社において抜粋、要約して翻訳したものを記載しています。

■ 損益計算書（2024年6月28日に終了した期間）

（単位：米ドル）

| | |
|-----------------------|-------------|
| 投資収益 | |
| 配当（源泉税 496,621米ドル控除後） | 1,636,695 |
| 利息 | 541,305 |
| 投資収益合計 | 2,178,000 |
| 費用 | |
| 投資運用報酬 | 2,888,471 |
| 会計及び管理事務代行報酬 | 222,565 |
| トラスティ報酬 | 48,141 |
| 専門家報酬 | 34,596 |
| 証券代行業報酬 | 18,921 |
| 保管報酬 | 5,639 |
| その他費用 | 3,985 |
| 費用合計 | 3,222,318 |
| 投資純損益 | (1,044,318) |
| 実現損益および未実現損益： | |
| 実現純損益の内訳： | |
| 投資有価証券 | 17,902,509 |
| 外貨取引 | (175,097) |
| 実現純損益 | 17,727,412 |
| 未実現損益の純変動額の内訳： | |
| 投資有価証券 | 57,896,649 |
| 外貨取引 | (4,245) |
| 未実現損益の純変動額 | 57,892,404 |
| 実現純損益および未実現純損益 | 75,619,816 |
| 運用による純資産の純増減額 | 74,575,498 |

■ 投資明細表（2024年6月28日現在）

※下記明細表中の資産名・国名・業種名・通貨略称の日本語表記については、末尾の【英語表記変換表】にてご確認いただけます。

| 株数 | 銘柄名 | 公正価値（単位：米ドル） |
|---------|--|--------------|
| | COMMON STOCKS (99.8%) | |
| | AUSTRALIA (1.1%) | |
| | SOFTWARE (1.1%) | |
| 25,726 | Atlassian Corp. Class A | \$ 4,550,415 |
| | TOTAL AUSTRALIA (Cost \$4,916,072) | 4,550,415 |
| | CANADA (1.0%) | |
| | INTERNET (1.0%) | |
| 62,920 | Shopify, Inc. Class A | 4,155,866 |
| | TOTAL CANADA (Cost \$3,749,458) | 4,155,866 |
| | CHINA (1.6%) | |
| | SOFTWARE (1.6%) | |
| 65,578 | NetEase, Inc. - ADR | 6,267,945 |
| | TOTAL CHINA (Cost \$6,648,414) | 6,267,945 |
| | ISRAEL (5.2%) | |
| | COMPUTERS (5.2%) | |
| 54,950 | Check Point Software Technologies, Ltd. | 9,066,750 |
| 43,973 | CyberArk Software, Ltd. | 12,023,098 |
| | | 21,089,848 |
| | TOTAL ISRAEL (Cost \$14,839,244) | 21,089,848 |
| | JAPAN (7.5%) | |
| | COMPUTERS (2.1%) | |
| 299,900 | Nomura Research Institute, Ltd. | 8,427,697 |
| | MACHINERY-CONSTRUCTION & MINING (3.4%) | |
| 603,500 | Hitachi, Ltd. | 13,508,226 |
| | TOYS/GAMES/HOBBIES (2.0%) | |
| 154,100 | Nintendo Co., Ltd. | 8,195,423 |
| | TOTAL JAPAN (Cost \$29,630,124) | 30,131,346 |
| | NETHERLANDS (4.4%) | |
| | COMMERCIAL SERVICES (2.0%) | |
| 6,633 | Adyen NV ^(a) | 7,912,539 |
| | SEMICONDUCTORS (2.4%) | |
| 9,427 | ASML Holding NV | 9,641,276 |
| | TOTAL NETHERLANDS (Cost \$12,043,642) | 17,553,815 |
| | TAIWAN (2.4%) | |
| | SEMICONDUCTORS (2.4%) | |
| 54,404 | Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd. - ADR | 9,455,959 |
| | TOTAL TAIWAN (Cost \$8,495,801) | 9,455,959 |
| | UNITED STATES (75.1%) | |
| | COMPUTERS (4.0%) | |
| 40,681 | Apple, Inc. | 8,568,232 |
| 17,025 | EPAM Systems, Inc. | 3,202,573 |
| 23,196 | Zscaler, Inc. | 4,458,039 |
| | | 16,228,844 |

| 株数 | 銘柄名 | 公正価値（単位：米ドル） |
|---------|---|--------------|
| | ELECTRICAL COMPONENT & EQUIPMENT (3.2%) | |
| 37,907 | AMETEK, Inc. | \$ 6,319,476 |
| 60,802 | Emerson Electric Co. | 6,697,948 |
| | | 13,017,424 |
| | ELECTRONICS (4.4%) | |
| 262,718 | Amphenol Corp. Class A | 17,699,312 |
| | HEALTHCARE-PRODUCTS (3.5%) | |
| 32,021 | Intuitive Surgical, Inc. | 14,244,542 |
| | INTERNET (11.3%) | |
| 59,403 | Alphabet, Inc. Class C | 10,895,698 |
| 66,929 | Amazon.com, Inc. | 12,934,029 |
| 1,988 | Booking Holdings, Inc. | 7,875,462 |
| 97,603 | Okta, Inc. Class A | 9,136,617 |
| 13,510 | Palo Alto Networks, Inc. | 4,580,025 |
| | | 45,421,831 |
| | MACHINERY-CONSTRUCTION & MINING (1.4%) | |
| 16,877 | Caterpillar, Inc. | 5,621,729 |
| | PHARMACEUTICALS (2.5%) | |
| 88,431 | Dexcom, Inc. | 10,026,307 |
| | SEMICONDUCTORS (9.6%) | |
| 67,992 | Advanced Micro Devices, Inc. | 11,028,982 |
| 33,687 | Applied Materials, Inc. | 7,949,795 |
| 99,544 | NVIDIA Corp. | 12,297,666 |
| 36,641 | Texas Instruments, Inc. | 7,127,774 |
| | | 38,404,217 |
| | SOFTWARE (35.2%) | |
| 7,280 | Adobe, Inc. | 4,044,331 |
| 17,061 | ANSYS, Inc. | 5,485,111 |
| 157,362 | Bentley Systems, Inc. Class B | 7,767,388 |
| 19,304 | Cadence Design Systems, Inc. | 5,940,806 |
| 32,650 | Datadog, Inc. Class A | 4,234,378 |
| 291,057 | DoubleVerify Holdings, Inc. | 5,666,880 |
| 6,361 | HubSpot, Inc. | 3,751,654 |
| 19,680 | Intuit, Inc. | 12,933,893 |
| 37,027 | Microsoft Corp. | 16,549,218 |
| 25,418 | MongoDB, Inc. Class A | 6,353,483 |
| 102,990 | Oracle Corp. | 14,542,188 |
| 47,307 | Salesforce, Inc. | 12,162,630 |
| 192,768 | Samsara, Inc. Class A | 6,496,282 |
| 309,859 | SentinelOne, Inc. Class A | 6,522,532 |
| 14,075 | ServiceNow, Inc. | 11,072,380 |
| 40,311 | Snowflake, Inc. Class A | 5,445,613 |
| 65,042 | Take-Two Interactive Software, Inc. | 10,113,381 |
| 10,767 | Workday, Inc. Class A | 2,407,071 |
| | | 141,489,219 |
| | TOTAL UNIT-ED STATES (Cost \$229,351,443) | 302,153,425 |

| 株数 | | 銘柄名 | 公正価値（単位：米ドル） | | |
|-------|------------|--|--------------|--------------|-------------|
| 3,591 | | URUGUAY（1.5%） | | | |
| | | INTERNET（1.5%） | | | |
| | | MercadoLibre, Inc. | \$ | 5,901,450 | |
| | | TOTAL URU-GUAY（Cost \$4,676,495） | | 5,901,450 | |
| | | TOTAL COMMON STOCKS（Cost \$314,350,693） | | 401,260,069 | |
| 額面 | | 銘柄名 | 純資産比率（％） | 公正価値（単位：米ドル） | |
| HKD | 29 | SHORT-TERM INVESTMENTS（0.4%） | | | |
| | | TIME DEPOSITS（0.4%） | | | |
| | | HONG KONG（0.0%）* | | | |
| | | HSBC Bank | | | |
| | | 3.68% due 07/02/2024 | | 4 | |
| | | TOTAL HONG KONG（Cost \$4） | | 4 | |
| JPY | 17,094,845 | JAPAN（0.0%）* | | | |
| | | MUFG Bank, Ltd. | | | |
| | | （0.14）% due 07/01/2024 | | 106,258 | |
| | | TOTAL JAPAN（Cost \$106,258） | | 106,258 | |
| | | SWEDEN（0.0%）* | | | |
| GBP | 15 | Skandinaviska Enskilda Banken | | | |
| | | 4.15% due 07/01/2024 | | 19 | |
| | | TOTAL SWEDEN（Cost \$19） | | 19 | |
| | | UNITED KINGDOM（0.4%） | | | |
| | | Citibank | | | |
| EUR | 115 | 2.59% due 07/01/2024 | | 123 | |
| USD | 1,526,269 | Sumitomo Mitsui Trust Bank, Ltd. | | | |
| | | 4.58% due 07/01/2024 | | 1,526,269 | |
| | | TOTAL UNITED KINGDOM（Cost \$1,526,392） | | 1,526,392 | |
| | | TOTAL TIME DEPOSITS（Cost \$1,632,673） | | 1,632,673 | |
| | | TOTAL SHORT-TERM INVESTMENTS（Cost \$1,632,673） | | 1,632,673 | |
| | | 投資合計（Cost \$315,983,366） | 100.2% | \$ | 402,892,742 |
| | | 現金及びその他資産を上回る負債 | （0.2）% | | （717,306） |
| | 純資産 | 100.0% | \$ | 402,175,436 | |

【英語表記変換表】

| 資産名 | |
|------------------------|------|
| COMMON STOCKS | 普通株式 |
| SHORT-TERM INVESTMENTS | 短期投資 |
| TIME DEPOSITS | 定期預金 |

| 国名 | |
|----------------|---------|
| AUSTRALIA | オーストラリア |
| CANADA | カナダ |
| CHINA | 中国 |
| ISRAEL | イスラエル |
| HONG KONG | ホンコン |
| JAPAN | 日本 |
| NETHERLANDS | オランダ |
| SWEDEN | スウェーデン |
| TAIWAN | 台湾 |
| UNITED KINGDOM | イギリス |
| UNITED STATES | アメリカ |
| URUGUAY | ウルグアイ |

| 業種名 | |
|----------------------------------|-------------|
| SOFTWARE | ソフトウェア |
| INTERNET | インターネット |
| COMPUTERS | コンピューター |
| MACHINERY-CONSTRUCTION & MINING | 建設・鉱山機械 |
| TOYS/GAMES/HOBBIES | 玩具・ゲーム・趣味 |
| ENERGY-ALTERNATE SOURCES | エネルギー代替資源 |
| COMMERCIAL SERVICES | 広告 |
| SEMICONDUCTORS | 半導体 |
| ELECTRICAL COMPONENT & EQUIPMENT | 電気部品および電気機器 |
| ENTERTAINMENT | 娯楽 |
| ELECTRONICS | 電子部品 |
| HEALTHCARE-PRODUCTS | ヘルスケア製品 |
| PHARMACEUTICALS | 医薬品 |

| 通貨略称 | |
|------|------|
| EUR | ユーロ |
| GBP | 英ポンド |
| HKD | 香港ドル |
| JPY | 日本円 |
| USD | 米ドル |

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

第19期（2024年7月26日から2025年7月25日まで）

| | |
|------|--|
| 信託期間 | 無期限（設定日：2007年2月20日） |
| 運用方針 | ■本邦貨建て公社債および短期金融商品等に投資を行い、利息等収入の確保を図ります。 |

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近 5 期の運用実績

| 決 算 期 | 基 準 | 価 額 | | 公 組 入 社 比 | 債 率 | 純 総 資 産 額 |
|-----------------|--------|------|-----|-----------|-----|-----------|
| | | 騰 落 | 中 率 | | | |
| | 円 | | % | | % | 百万円 |
| 15期（2021年7月26日） | 10,154 | △0.1 | | 62.8 | | 5,851 |
| 16期（2022年7月25日） | 10,152 | △0.0 | | 75.3 | | 4,586 |
| 17期（2023年7月25日） | 10,148 | △0.0 | | 68.8 | | 3,220 |
| 18期（2024年7月25日） | 10,147 | △0.0 | | 82.2 | | 4,388 |
| 19期（2025年7月25日） | 10,175 | 0.3 | | 68.0 | | 4,118 |

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

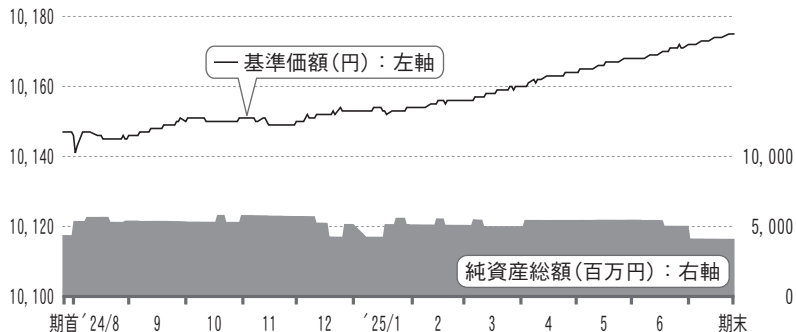
| 年 月 日 | 基 準 | 価 額 | | 公 組 入 社 比 | 債 率 |
|------------|--------|------|---|-----------|-----|
| | | 騰 落 | 率 | | |
| (期 首) | 円 | | % | | % |
| 2024年7月25日 | 10,147 | — | | 82.2 | |
| 7月末 | 10,146 | △0.0 | | 63.0 | |
| 8月末 | 10,146 | △0.0 | | 62.8 | |
| 9月末 | 10,150 | 0.0 | | 59.8 | |
| 10月末 | 10,151 | 0.0 | | 68.9 | |
| 11月末 | 10,150 | 0.0 | | 73.1 | |
| 12月末 | 10,153 | 0.1 | | 75.4 | |
| 2025年1月末 | 10,154 | 0.1 | | 70.0 | |
| 2月末 | 10,156 | 0.1 | | 70.4 | |
| 3月末 | 10,160 | 0.1 | | 65.8 | |
| 4月末 | 10,164 | 0.2 | | 69.6 | |
| 5月末 | 10,168 | 0.2 | | 69.6 | |
| 6月末 | 10,172 | 0.2 | | 69.3 | |
| (期 末) | | | | | |
| 2025年7月25日 | 10,175 | 0.3 | | 68.0 | |

※騰落率は期首比です。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2024年7月26日から2025年7月25日まで）

基準価額等の推移



| | |
|-------|---------|
| 期 首 | 10,147円 |
| 期 末 | 10,175円 |
| 騰 落 率 | +0.3% |

▶ 基準価額の主な変動要因（2024年7月26日から2025年7月25日まで）

当ファンドは、本邦通貨建ての公社債および短期金融商品等を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行いました。

上昇要因

- ・日銀が2025年1月に追加利上げを行ったことを受け、短期公社債や短期金融商品の利回りが上昇し、利子等の収益を確保したこと

▶ 投資環境について（2024年7月26日から2025年7月25日まで）

国内短期金融市場は下落しました。

7月末に日本銀行は日銀当座預金付利金利を0.25％へ引き上げ、無担保コール翌日金利を0.25％程度で推移するよう促すことを決定しました。8月に入ると円高や株安が進んだことでリスク回避の動きが強まり、国内金利は急低下しました。10月以降は米大統領選を受けた米国金利の上昇や日銀のタカ派姿勢を背景に、国内金利は上昇に転じました。2025年1月には日本銀行が無担保コール翌日金利の誘導目標を0.5％程度へ引き上げ、金利の上昇が続きました。4月以降は米国の関税措置や中東情勢の緊迫化が金利低下要因となったものの、関税交渉の進展や財政悪化懸念等を背景に、期末にかけて国内金利は上昇基調で推移しました。

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、一時マイナス圏まで低下する局面もあったものの、10月下旬以降は上昇基調で推移しました。

▶ ポートフォリオについて（2024年7月26日から2025年7月25日まで）

安全性と流動性を考慮し、短期国債を中心とした運用を行いました。年限に関しては、残存6ヵ月以内の短期国債を中心とした運用を継続しました。

▶ ベンチマークとの差異について（2024年7月26日から2025年7月25日まで）

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

2 今後の運用方針

国内景気は米国の関税措置による下押し圧力がかかるものの、賃金上昇による消費の下支えや企業の設備投資需要の下、先行きは成長軌道に戻る見通しです。CPIコア（生鮮食品除く消費者物価指数）の前年比伸び率は、コストプッシュ圧力の減衰が見込まれる一方で賃金上昇に伴いサービス価格が上昇することにより、教育無償化の拡充による一時的な下押しの影響を除けば、+2%程度の伸び率を維持できる見通しです。米国の政策運営やグローバル景気の先行きに対する不確実性が高いことは、金利の低下要因です。一方で、日銀は足元では様子見姿勢を続けているものの、不確実性の低下に伴い先行きは利上げ姿勢に戻ることが見込まれます。金利先高観の継続で国内金利は低下方向には進みにくく、米国と各国の貿易交渉が進む際には上昇圧力がかかる見通しです。

当ファンドでは引き続き、安全性と流動性をもっとも重視したスタンスでの運用を継続し、短期の国債・政府保証債を中心とした運用を行っていきます。ファンドの平均残存年限については、2～4ヵ月程度を目安に短めを基本とする方針です。

■ 1万口当たりの費用明細（2024年7月26日から2025年7月25日まで）

当期中における記載すべき項目はありません。

■ 当期中の売買及び取引の状況（2024年7月26日から2025年7月25日まで）

公社債

| | | 買付額 | 売付額 |
|----|-------|-----------|-------------|
| | | 千円 | 千円 |
| 国内 | 国債証券 | 4,195,721 | (1,900,000) |
| | 特殊債証券 | 1,320,426 | (3,424,000) |
| | 社債証券 | 199,805 | (1,200,000) |

※金額は受渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

※（ ）内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

※社債証券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

■ ■ 利害関係人との取引状況等 (2024年7月26日から2025年7月25日まで)

利害関係人との取引状況

| 区 分 | 買付額等 A | うち利害関係人 との取引状況 B | $\frac{B}{A}$ | 売付額等 C | うち利害関係人 との取引状況 D | $\frac{D}{C}$ |
|-------|--------------|---------------------|---------------|-----------|---------------------|---------------|
| | | | | | | |
| 公 社 債 | 百万円 5,715 | 百万円 698 | % 12.2 | 百万円 — | 百万円 — | % — |

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、S M B C日興証券株式会社です。

■ ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況
(2024年7月26日から2025年7月25日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ ■ 組入れ資産の明細 (2025年7月25日現在)

公社債

A 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

| 区 分 | 期 | | | | 末 | | |
|---------------------|--------------------------------|--------------------------------|---------------------|---------------------|-------------------|---------------|---------------------|
| | 額 面 金 額 | 評 価 額 | 組 入 比 率 | うちB B格以下 組 入 比 率 | 残 存 期 間 別 組 入 比 率 | | |
| | | | | | 5 年 以 上 | 2 年 以 上 | 2 年 未 満 |
| 国 債 証 券 | 千円 2,300,000 (2,300,000) | 千円 2,299,077 (2,299,077) | % 55.8 (55.8) | % — (—) | % — (—) | % — (—) | % 55.8 (55.8) |
| 特 殊 債 券 (除く金融債券) | 400,000 (400,000) | 399,896 (399,896) | 9.7 (9.7) | — (—) | — (—) | — (—) | 9.7 (9.7) |
| 普 通 社 債 券 | 100,000 (100,000) | 99,991 (99,991) | 2.4 (2.4) | — (—) | — (—) | — (—) | 2.4 (2.4) |
| 合 計 | 2,800,000 (2,800,000) | 2,798,965 (2,798,965) | 68.0 (68.0) | — (—) | — (—) | — (—) | 68.0 (68.0) |

※（ ）内は非上場債で内書きです。
※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

B 個別銘柄開示
国内（邦貨建）公社債

| 種 類 | 銘 柄 | 期 | | 末 | |
|---------------------|-------------|--------|---------------|---------------|------------|
| | | 利 率 | 額 面 金 額 | 評 価 額 | 償 還 年 月 日 |
| 国 債 証 券 | 1302国庫短期証券 | — | 千円 400,000 | 千円 399,986 | 2025/07/28 |
| | 1251国庫短期証券 | — | 1,000,000 | 999,738 | 2025/08/20 |
| | 1257国庫短期証券 | — | 500,000 | 499,685 | 2025/09/22 |
| | 1298国庫短期証券 | — | 400,000 | 399,667 | 2025/10/10 |
| | 小 計 | — | 2,300,000 | 2,299,077 | — |
| 特 殊 債 券 (除く金融債券) | 30 政保政策投資C | 0.4250 | 200,000 | 199,980 | 2025/09/11 |
| | 258 政保道路機構 | 0.3860 | 200,000 | 199,916 | 2025/10/31 |
| 小 計 | 小 計 | — | 400,000 | 399,896 | — |
| 普 通 社 債 券 | 70 三菱UFJリース | 0.2000 | 100,000 | 99,991 | 2025/07/30 |
| 小 計 | 小 計 | — | 100,000 | 99,991 | — |
| 合 計 | 合 計 | — | 2,800,000 | 2,798,965 | — |

■■ 投資信託財産の構成

(2025年7月25日現在)

| 項 目 | 期 | | 末 |
|-------------------------|-----------------|-------|---|
| | 評 価 額 | 比 率 | |
| 公 社 債 | 千円 2,798,965 | 67.9 | % |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他 | 1,323,176 | 32.1 | |
| 投 資 信 託 財 産 総 額 | 4,122,141 | 100.0 | |

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年7月25日現在)

| 項 目 | 期 末 |
|------------------------------|--------------------------|
| (A) 資 産 | 4, 122, 141, 394円 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 | 1, 322, 623, 559 |
| 公 社 債 (評価額) | 2, 798, 965, 300 |
| 未 収 利 息 | 514, 727 |
| 前 払 費 用 | 37, 808 |
| (B) 負 債 | 3, 220, 136 |
| 未 払 解 約 金 | 3, 220, 136 |
| (C) 純 資 産 総 額 (A - B) | 4, 118, 921, 258 |
| 元 本 | 4, 048, 063, 050 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 | 70, 858, 208 |
| (D) 受 益 権 総 口 数 | 4, 048, 063, 050口 |
| 1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D) | 10, 175円 |

※当期における期首元本額4,325,119,397円、期中追加設定元本額5,969,693,751円、期中一部解約元本額6,246,750,098円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

| | |
|--------------------------|--------------|
| SMBCファンドラップ・日本バリュー株 | 984,252円 |
| SMBCファンドラップ・J-REIT | 984,252円 |
| SMBCファンドラップ・G-REIT | 93,018,163円 |
| SMBCファンドラップ・ヘッジファンド | 311,216,889円 |
| SMBCファンドラップ・米国株 | 984,543円 |
| SMBCファンドラップ・欧州株 | 89,718,432円 |
| SMBCファンドラップ・新興国株 | 61,111,034円 |
| SMBCファンドラップ・コモディティ | 30,882,058円 |
| SMBCファンドラップ・米国債 | 136,874,567円 |
| SMBCファンドラップ・欧州債 | 68,341,252円 |
| SMBCファンドラップ・新興国債 | 54,958,024円 |
| SMBCファンドラップ・日本グロース株 | 167,596,581円 |
| SMBCファンドラップ・日本中小型株 | 27,029,827円 |
| SMBCファンドラップ・日本債 | 964,891,078円 |
| 日本株厳選ファンド・円コース | 270,889円 |
| 日本株厳選ファンド・ブラジルリアルコース | 438,760円 |
| 日本株厳選ファンド・豪ドルコース | 679,887円 |
| 日本株厳選ファンド・アジア3通貨コース | 9,783円 |
| 日本株225・米ドルコース | 49,237円 |
| スマート・ストラテジー・ファンド（毎月決算型） | 12,541,581円 |
| スマート・ストラテジー・ファンド（年2回決算型） | 4,566,053円 |
| カナダ高配当株ツインα（毎月分配型） | 433,260円 |
| 日本株厳選ファンド・米ドルコース | 196,696円 |
| 日本株厳選ファンド・メキシコペソコース | 196,696円 |

| | |
|------------------------------|----------------|
| 日本株厳選ファンド・トルコリラコース | 196,696円 |
| グローバル創薬関連株式ファンド | 984,834円 |
| ひとくふうターゲット・デット・ファンド2030 | 27,486円 |
| 米国分散投資戦略ファンド（1倍コース） | 550,473,667円 |
| 米国分散投資戦略ファンド（3倍コース） | 351,673,614円 |
| 米国分散投資戦略ファンド（5倍コース） | 445,153円 |
| グローバルDX関連株式ファンド（予想分配金提示型） | 295,276円 |
| グローバルDX関連株式ファンド（資産成長型） | 1,968,504円 |
| 日興FWS・日本株クオリティ | 19,697円 |
| 日興FWS・日本株市場型アクティブ | 19,697円 |
| 日興FWS・先進国株クオリティ（為替ヘッジあり） | 19,697円 |
| 日興FWS・先進国株クオリティ（為替ヘッジなし） | 19,697円 |
| 日興FWS・先進国株市場型アクティブ（為替ヘッジあり） | 19,697円 |
| 日興FWS・先進国株市場型アクティブ（為替ヘッジなし） | 19,697円 |
| 日興FWS・新興国株アクティブ（為替ヘッジあり） | 19,697円 |
| 日興FWS・新興国株アクティブ（為替ヘッジなし） | 19,697円 |
| 日興FWS・日本債アクティブ | 19,697円 |
| 日興FWS・先進国債アクティブ（為替ヘッジあり） | 19,697円 |
| 日興FWS・先進国債アクティブ（為替ヘッジなし） | 19,697円 |
| 日興FWS・新興国債アクティブ（為替ヘッジあり） | 19,697円 |
| 日興FWS・新興国債アクティブ（為替ヘッジなし） | 19,697円 |
| 日興FWS・Jリートアクティブ | 19,697円 |
| 日興FWS・Gリートアクティブ（為替ヘッジあり） | 19,697円 |
| 日興FWS・Gリートアクティブ（為替ヘッジなし） | 19,697円 |
| 日興FWS・ヘッジファンドマルチ戦略 | 19,697円 |
| 日興FWS・ヘッジファンドアクティブ戦略 | 19,697円 |
| トータルヘッジ用ファンドSMT1号<適格機関投資家限定> | 1,113,669,480円 |

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2024年7月26日 至2025年7月25日)

| 項 目 | 当 期 |
|------------------------|-------------|
| (A) 配 当 等 収 益 | 19,008,435円 |
| 受 取 利 息 | 19,008,435 |
| (B) 有 価 証 券 売 買 損 益 | △ 4,672,541 |
| 売 買 益 | 1,417,014 |
| 売 買 損 | △ 6,089,555 |
| (C) 当 期 損 益 金(A + B) | 14,335,894 |
| (D) 前 期 繰 越 損 益 金 | 63,542,584 |
| (E) 解 約 差 損 益 金 | △97,729,397 |
| (F) 追 加 信 託 差 損 益 金 | 90,709,127 |
| (G) 合 計(C + D + E + F) | 70,858,208 |
| 次 期 繰 越 損 益 金(G) | 70,858,208 |

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■ お知らせ

<約款変更について>

- ・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行うため、信託約款に所要の変更を行いました。
(適用日：2025年4月1日)